

## 2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年2月10日

上場会社名 株式会社ジーテクト 上場取引所 東  
 コード番号 5970 URL <https://www.g-tekt.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 社長執行役員 (氏名) 高尾 直宏  
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員 事業管理本部長 (氏名) 馬場 猛 TEL 048-646-3400  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2025年3月期第3四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年12月31日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	254,633	△2.1	10,953	△7.6	12,344	△8.1	8,919	△8.1
2024年3月期第3四半期	259,962	10.3	11,860	16.1	13,434	17.1	9,708	15.5

（注）包括利益 2025年3月期第3四半期 14,672百万円（△23.2%） 2024年3月期第3四半期 19,115百万円（102.4%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第3四半期	207.17	—
2024年3月期第3四半期	225.53	—

#### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第3四半期	321,132	216,415	62.9
2024年3月期	304,129	205,393	63.0

（参考）自己資本 2025年3月期第3四半期 201,907百万円 2024年3月期 191,667百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	32.00	—	35.00	67.00
2025年3月期	—	37.00	—		
2025年3月期（予想）				37.00	74.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	346,000	0.4	14,200	△12.6	14,400	△23.8	10,000	△24.5	232.13

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無  
新規 ー社 (社名) ー、除外 ー社 (社名) ー

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

2025年3月期3Q	43,931,260株	2024年3月期	43,931,260株
2025年3月期3Q	1,131,588株	2024年3月期	852,363株
2025年3月期3Q	43,052,076株	2024年3月期3Q	43,047,387株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・決算補足説明資料については、当社IR情報サイト(URL <https://www.g-tekt.jp/ir/index.html>)を併せてご参照ください。

## ○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	4
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書 .....	7
四半期連結包括利益計算書 .....	8
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(会計方針の変更に関する注記) .....	9
(会計上の見積りの変更に関する注記) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記) .....	9
(セグメント情報等の注記) .....	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	11
(継続企業の前提に関する注記) .....	11
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	11
(追加情報) .....	11

## 1. 経営成績等の概況

## (1) 当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間における世界経済については、高インフレの抑制を目的とした金融引締めが継続する中で底堅さを見せているものの、過去の水準と比して低い経済成長ペースを維持しており、引き続き予断を許さない状況です。

自動車業界におきましては、部品供給に関する懸念が解消したこともあり、完成車メーカーの安定した生産活動が継続しています。また、中国・欧州を中心としたEV化が進んでおり、特に中国市場においては、現地自動車メーカーの販売台数が増加していることに加え、生産台数の増大が周辺国の市場にも影響を与えています。一方で、ハイブリッド車等、EV以外の選択肢も見直される中、日系メーカーのEV開発が加速しつつあります。

このような環境において、当第3四半期連結累計期間における業績は、南米セグメントにおける増産に加え、日本セグメントにおける金型・試作等の車種開発売上が増加したものの、中国セグメントをはじめとした減産の影響により、売上高は254,633百万円（前年同期比2.1%減）となりました。営業利益は、減収による影響に加え、インフレによる人件費高騰等により、10,953百万円（前年同期比7.6%減）となりました。経常利益は、為替差益の減少等により、12,344百万円（前年同期比8.1%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益は、中国事業の一部整理に伴う割増退職金等の計上等により、8,919百万円（前年同期比8.1%減）と減益となりました。

報告セグメントごとの業績は次のとおりであります。

## ① 日本

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	45,079	52,918	7,838	17.4%
営業利益	2,889	4,932	2,043	70.7%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の減少があったものの、金型・試作等の車種開発売上の増加や得意先からの補償の計上により増収となりました。

営業利益 インフレによる労務費の増加があったものの、車種開発売上の増加や得意先からの補償の計上により増益となりました。

## ② 北米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	87,056	92,533	5,476	6.3%
営業利益	1,732	2,066	333	19.3%

前期との主な増減要因

売上高 金型・設備等の車種開発売上の減少があったものの、機種構成変動及び為替影響により増収となりました。

営業利益 量産売上の増加により増益となりました。

## ③ 欧州

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	26,840	27,250	410	1.5%
営業利益	2,284	1,582	△702	△30.7%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の減少があったものの、金型・試作等の車種開発売上の増加及び為替影響により増収となりました。

営業利益 量産売上の減少に加え、新機種対応諸費用及び労務費等の増加もあり減益となりました。

## ④ アジア

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	36,829	30,045	△6,783	△18.4%
営業利益	2,577	1,514	△1,062	△41.2%

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の減少及び金型・設備等の車種開発売上の減少により減収となりました。

営業利益 量産売上及び車種開発売上の減少により減益となりました。

## ⑤ 中国

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	58,539	44,368	△14,171	△24.2%
営業利益又は損失(△)	1,213	△245	△1,459	—

前期との主な増減要因

売上高 生産台数の激減により減収となりました。

営業損失 生産台数減少による労務費の抑制や諸経費の削減があったものの、減収による影響が大きく、営業損失となりました。

## ⑥ 南米

(単位：百万円)

	前第3四半期 連結累計期間	当第3四半期 連結累計期間	前期比増減額	前期比増減率
売上高	12,729	13,883	1,154	9.1%
営業利益	1,051	971	△80	△7.6%

前期との主な増減要因

売上高 材料単価が下落したものの、生産台数の増加及び金型・設備等の車種開発売上の増加により増収となりました。

営業利益 車種開発売上の増加や増産効果があったものの、ロイヤリティ負担の増加に加え、インフレによる労務費の上昇もあり減益となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末より17,003百万円増加し、321,132百万円となりました。これは主に、受取手形及び売掛金、工具、器具及び備品（純額）並びに投資有価証券が減少した一方、仕掛品、建物及び構築物（純額）、建設仮勘定並びに現金及び預金の増加によるものです。

負債合計は、前連結会計年度末より5,981百万円増加し、104,717百万円となりました。これは主に、短期借入金の増加によるものです。

純資産合計は、前連結会計年度末より11,021百万円増加し、216,415百万円となりました。これは主に、為替換算調整勘定及び利益剰余金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の通期連結業績予想につきましては、2024年5月10日発表の予想値から変更していません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	44,575	46,589
受取手形及び売掛金	47,195	44,223
製品	2,161	2,254
仕掛品	25,302	32,079
原材料	4,957	4,783
貯蔵品	1,667	2,096
その他	7,043	8,521
流動資産合計	132,903	140,548
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	117,066	127,503
減価償却累計額	△52,551	△56,315
建物及び構築物(純額)	64,515	71,187
機械装置及び運搬具	201,025	210,832
減価償却累計額	△159,007	△169,027
機械装置及び運搬具(純額)	42,018	41,805
工具、器具及び備品	155,492	160,184
減価償却累計額	△142,352	△148,784
工具、器具及び備品(純額)	13,139	11,399
土地	16,421	16,693
建設仮勘定	19,857	25,000
有形固定資産合計	155,952	166,087
無形固定資産	1,233	1,282
投資その他の資産		
投資有価証券	13,196	11,641
退職給付に係る資産	—	734
その他	843	837
投資その他の資産合計	14,039	13,213
固定資産合計	171,225	180,583
資産合計	304,129	321,132

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	30,485	30,157
短期借入金	10,969	18,427
1年内返済予定の長期借入金	9,263	9,657
未払金	8,685	9,781
未払法人税等	818	2,550
賞与引当金	1,572	752
その他	6,738	5,001
流動負債合計	68,534	76,330
固定負債		
長期借入金	19,648	18,338
退職給付に係る負債	489	1,300
役員株式給付引当金	459	491
その他	9,604	8,255
固定負債合計	30,201	28,386
負債合計	98,735	104,717
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,656	4,656
資本剰余金	23,622	23,622
利益剰余金	122,069	127,986
自己株式	△1,535	△1,975
株主資本合計	148,812	154,289
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	3,350	2,099
為替換算調整勘定	38,801	44,943
退職給付に係る調整累計額	702	574
その他の包括利益累計額合計	42,854	47,617
非支配株主持分	13,726	14,507
純資産合計	205,393	216,415
負債純資産合計	304,129	321,132

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	259,962	254,633
売上原価	235,360	230,612
売上総利益	24,602	24,020
販売費及び一般管理費	12,741	13,066
営業利益	11,860	10,953
営業外収益		
受取利息	638	708
受取配当金	188	277
為替差益	743	279
持分法による投資利益	316	317
その他	525	342
営業外収益合計	2,413	1,925
営業外費用		
支払利息	791	472
その他	49	62
営業外費用合計	840	535
経常利益	13,434	12,344
特別利益		
固定資産売却益	43	86
投資有価証券売却益	—	646
特別利益合計	43	733
特別損失		
固定資産売却損	7	20
固定資産除却損	—	327
早期割増退職金	—	344
事業整理損	174	—
特別損失合計	181	691
税金等調整前四半期純利益	13,295	12,385
法人税等	3,283	3,363
四半期純利益	10,011	9,021
非支配株主に帰属する四半期純利益	303	102
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,708	8,919

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
四半期純利益	10,011	9,021
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	846	△1,250
繰延ヘッジ損益	△31	—
為替換算調整勘定	8,012	6,759
退職給付に係る調整額	△9	△128
持分法適用会社に対する持分相当額	285	270
その他の包括利益合計	9,103	5,650
四半期包括利益	19,115	14,672
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	18,029	13,682
非支配株主に係る四半期包括利益	1,085	990

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

## I 前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	39,011	86,652	26,573	36,806	58,189	12,729	259,962
セグメント間の内部売上高又は振替高	6,068	404	266	22	350	—	7,112
計	45,079	87,056	26,840	36,829	58,539	12,729	267,075
セグメント利益	2,889	1,732	2,284	2,577	1,213	1,051	11,749

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	11,749
セグメント間取引消去等	111
四半期連結損益計算書の営業利益	11,860

## II 当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント						合計
	日本	北米	欧州	アジア	中国	南米	
売上高							
外部顧客への売上高	47,434	92,118	27,005	30,029	44,162	13,883	254,633
セグメント間の内部売上高又は振替高	5,484	414	244	16	205	—	6,366
計	52,918	92,533	27,250	30,045	44,368	13,883	260,999
セグメント利益又は損失(△)	4,932	2,066	1,582	1,514	△245	971	10,821

## 2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	10,821
セグメント間取引消去等	132
四半期連結損益計算書の営業利益	10,953

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第3四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年12月31日)

該当事項はありません。

当第3四半期連結累計期間(自2024年4月1日至2024年12月31日)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	14,529百万円	14,516百万円

(追加情報)

(業績連動型株式報酬制度)

当社は、取締役(社外取締役を除く。)並びに当社と委任契約を締結している執行役員(以下「取締役等」という。)に信託を通じて自社の株式を交付する取引を行っております。

(1) 取引の概要

当社は、取締役等を対象に、これまで以上に当社の中長期的な業績の向上と企業価値の増大への貢献意欲を高めることを目的とし、当社の株式価値との連動性が高い役員報酬制度として、業績連動型株式報酬制度(以下「本制度」という。)を導入しております。

本制度は、2016年3月末日で終了する連結会計年度から2025年3月末日で終了する連結会計年度までの期間において在任する取締役等に対する報酬として、当社が金員を拠出して設定した信託が取引所市場を通じて当社株式を取得のうえ、当該株式を一定の要件を満たす取締役等に対し、その役位、業績等に応じて交付する株式報酬制度です。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度527百万円、307千株、当第3四半期連結会計期間967百万円、586千株であります。

なお、2024年11月11日開催の取締役会決議により、追加信託の拠出を決定し、当第3四半期連結累計期間において株式を追加取得したため、帳簿価額及び株式数が前連結会計年度末から増加しております。